

洞爺湖町議会令和4年3月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
8 番 今 野 幸 子	1 除雪対策の拡充について	(1) 2月の大雪は災害レベルと言えるものです。家から出られない、外は歩くことも除雪も困難。通院、通勤、通学等に支障があり、多くの問題が発生した。除雪体制は何台の除雪車で何名の運転作業員やその他の作業員で行われましたか。協力された企業の分も合わせて何台で何名ですか。 (2) 除雪の稼動時間は。 (3) 運転できる作業員を増やし、1台の稼動時間を増やすことが必要ではないか。また、何ヶ所の企業に協力要請し、今回の協力を得られたのか。 (4) 手動の除雪機とその作業員や玄関先などの除雪支援は通学や高齢者にとってとても助かることで必要なことです。今後も対策を拡充し行うべきではないですか。 (5) 普段行われていない町営住宅の駐車場の除雪は、今回のような大雪の時はもちろん、高齢化の進む今は、災害にあたらずとも必要です。今回、除雪はできたか。 (6) この大雪も温暖化がもたらす気象異常の一つかと考えられますが、町長の認識はいかがか伺います。 (7) 今回の大雪災害を検証し、今後に活かせる体制づくりが必要です。また、それは災害時に限らず、高齢化が進む今、除雪体制の拡充が求められていますが、その考えはありますか。 (8) 今回の大雪で本当に被害がなかったのか。実態を調べ被害があった場合には、状況に合わせ支援を行う考えはありますか。	①
	2 二酸化炭素(CO ₂)の排出実質ゼロにむけて	(1) 12月議会でも質問した、CO₂の排出量(20年度)は近年と比べどのような結果が出ましたか。また、結果に対する要因をどのように捉えていますか。 (2) プラスチックごみ等SDGsについての意識向上のための学習会を計画するとの答弁でしたが、いつ頃から実施できますか。 (3) 消費されるエネルギーの削減を進めると同時に、今後、公的施設の改善や新築等には、ソーラーパネルの設置なども積極的に進めていくことも必要ではないですか。	

洞爺湖町議会令和4年3月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
5 番 立 野 広 志	1 ケア労働者処遇改善事業への町の姿勢について 2 生活保護行政の対応について 3 新型コロナウイルス感染症対策等の課題とその対応について	(1)ケア労働者処遇改善臨時特例事業は、1) 交付申請書の提出期限としている2月14日(月)以降も交付申請はできること、2)「年度内に～議案を議会に提出」していれば5月末までは2・3月分も支給できること、3) 国が財源確保をした2600億円の中には自治体正規保育士等の分も用意されていること、4) 賃上げの機運醸成とケア労働者の確保が目的で、国も地方に参加要請している。 ①特例事業による賃金改善を行う考えがあるか。 ②国は公立職場の事業への参加をしやすくしているがその認識はあるか。 ③正規保育士等の改善なしは補正予算の趣旨に反するのではないか。 ④コロナ等でケア労働者の確保が困難になっており、将来に向け、ケア労働にすすむ人を育てるためにも町がとりくむべき課題ではないか。 ①昨年9月議会で、「町行政としても生活保護の申請について、憲法25条にもとづく町民への丁寧な周知を行う考えはないか」を質したが、その後の対応はどのようにされたか。 ②2015年に生活保護に関する実施要領が改正され、除排雪を第三者に有償で依頼する場合、被保護世帯の申請によって費用の一部が支給できることとなっているが、その認識と対応はどのようにされているのか。 (1)第6派の感染拡大は、従来型の対策・対応の不十分さを明確にした。 ①感染者の早期把握と感染拡大防止の検査対応は。 ②ワクチンの安全で迅速な接種の対応は。 ③事業者や困窮する町民への補償と生活支援等についての検証をあらためて求めます。	②